

令和5年10月13日

地方創生特別委員会

企画調整部企画課

浜松市総合戦略について

◆ 資 料 ◆

- 資料1 第2期浜松市“やらまいか”総合戦略 2022年度の評価
- 資料2 2022年度地方創生関連交付金の交付実績について
- 資料3 総合戦略の改訂について
- 資料4 2023年度第1回浜松市“やらまいか”総合戦略推進会議について

第 2 期浜松市 “やらまいか” 総合戦略 2022 年度の評価

基本目標 I 若者がチャレンジできるまち

◎若者、子育て世代の生活基盤の安定

“ものづくりのまち”として発展を遂げた本市の強みを活かし、既存の産業力の強化や情報通信技術などの Society5.0 の実現に向けた新たな技術の活用により、魅力的な雇用の創出や働きやすい環境づくりに努めていく。また、様々なジャンルの創業を支援するとともに、女性、高齢者、障がい者、外国人など、誰もが活躍できる環境を整備することで、若者、子育て世代などの生活基盤の安定を図り、転入促進・転出抑制を図っていく。

基本的方向	I-1 地元産業力の強化
	I-2 労働供給力の開拓

数値目標	基準値 (時点)	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	目標値 (R6)
① 満足のいく雇用機会に恵まれている と思う人の割合 (市民アンケート調査)	24.6% (2019/R1)	19.0%	17.2%	18.1%		30.0%
② 市内総生産額	3兆0222億円 (2016/H28) ※2	R5年10月下旬 予定	R6年3月 予定	R7年3月 予定		3.3兆円以上 ※1

※1 「平成23年度しずおかけんの地域経済計算」に基づく数値。(総合計画記載値)

※2 「平成28年度浜松市の市民経済計算」に基づく数値。

基本目標

I 「若者がチャレンジできるまち」

評価結果

B

指標達成率の平均

89%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
1(1)ア	「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援	100%	A
1(1)イ	“やрмаいか精神”が根付く地場産業の支援	—	—
1(1)ウ	地域が観光で稼ぐ力を強化することによる観光関連産業の主要産業化	79%	B
1(1)エ	農林水産業のスマート化、多角化などの推進	73%	B
1(1)オ	天竜材のブランド力強化及び流通拡大	100%	A
1(2)ア	海外の活力を取り込むビジネス展開支援	—	—
1(2)イ	新たなリーディング産業となる企業の誘致推進	100%	A
1(2)ウ	農林水産物の海外販路開拓	35%	C
1(3)ア	ベンチャー支援	100%	A
1(3)イ	創業希望者への相談・情報提供の推進	100%	A
1(3)ウ	新規就業者などへの支援	100%	A
1(4)ア	農地の流動化による有効利用の推進	78%	B
1(4)イ	多様な担い手の育成	100%	A
1(5)ア	浜松版スマートシティの実現	75%	B
1(5)イ	地域特性を活かしたエネルギー自給率の向上	100%	A
2(1)ア	UIターン・地元就職支援	90%	B
2(2)ア	女性の就労支援	100%	A
2(2)イ	外国人の就労支援	100%	A
2(2)ウ	70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の就労環境整備）	97%	B
2(2)エ	就職を希望する人への就労支援	74%	B
2(3)ア	働き方改革等の推進	99%	B

参考資料（施策評価）

I-1 地元産業力の強化

○基本的方向

◆施策

・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値 実績値			

(1) イノベーションの連鎖を生み出す新産業の創出と既存産業の高度化

ア 「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援

・ 産業イノベーション推進事業【①】 【②】【③】 <<産業振興課>> [1事業]	①: 粗付加価値額（従業員4人以上の事業所） 【千円】	80,955	—	100%	A	
	2025.8頃確定					
	②: 新技術・新製品開発などの事業化件数 累計【件】	404	107%			
	435					
③: 自動車の電動化等への取組レベル向上社数 累計【社】	47	217%				
	102					

イ “やらまいか精神”が根付く地場産業の支援

・ 地域産業振興支援事業【①】 <<産業振興課>> [1事業]	①: 粗付加価値額（従業員4人以上の事業所） 【千円】	80,955	—	—	—
		2025.8頃確定			

ウ 地域が観光で稼ぐ力を強化することによる観光関連産業の主要産業化

・ 浜松・浜名湖DMO形成支援事業【①】 <<観光・シティプロモーション課>> ・ 観光客誘致事業 <<観光・シティプロモーション課>> [2事業]	①: 一人あたりの旅行消費額（宿泊） 【円/人】	35,000	79%	79%	B
		27,719			

エ 農林水産業のスマート化、多角化などの推進

・ もうかる農業推進事業【①】【③】 【④】 <<農業水産課>>	①: スマート農業推進事業費補助金 実施事業数 累計【件】	25	116%	73%	B
		29			
・ 低コスト林業推進事業【②】 <<林業振興課>>	②: 木材生産量 【m ³ 】	166,000	73%		
		121,992			
・ 林業成長産業化推進事業【②】 <<林業振興課>>	③: 浜松パワーフード宣言・応援宣言認定事業者数 累計【事業者】	400	66%		
		265			
・ 木材需要拡大事業 <<林業振興課>>	④: 農林漁家民宿 宿泊者数 【人】	800	55%		
		446			
・ 水産業振興事業 <<農業水産課>> [5事業]					

オ 天竜材のブランド力強化及び流通拡大

・ 森林管理事業【①】【②】 <<林業振興課>>	①: 木材・木製品製造業 製造品出荷額 【億円】	350	—	100%	A
		2024.8頃確定			
・ 木材需要拡大事業【①】【③】 <<林業振興課>>	②: FSC森林認証面積 【ha】	49,500	100%		
		49,537			
・ 森林経営管理推進事業【②】 <<林業振興課>> [3事業]	③: 天竜材の利用拡大に向けた連携を行う都市・団体数 【都市・団体】	5	100%		
		5			

I-1 地元産業力の強化

○基本的方向

◆施策

・ 施策を構成する主な事業

《担当課》
《構成事業数》

指標No. : 重要業績評価指標 (KPI)
【単位】

2022
(R4)
計画値
実績値

指標
達成率

平均
指標
達成率

評価

(4) 担い手第一主義の農林水産業振興

ア 農地の流動化による有効利用の推進

- ・ 農地の確保と有効利用事業【①】
《農地利用課》
- ・ 優良農地の確保推進事業【①】
《農業委員会事務局》
- ・ もうかる農業推進事業
《農業水産課》
- ・ 担い手育成支援事業
《農業振興課》
- ・ 国・県施行事業
《農地整備課》
- ・ かんがい排水整備事業
《農地整備課》
- ・ 農道整備事業
《農地整備課》
- ・ 農業基盤整備国庫補助事業
《農地整備課》
[8事業]

①：担い手への農地集積率	47	78%	78%	B
【%】	37			

イ 多様な担い手の育成

- ・ もうかる農業推進事業【①】【②】
《農業水産課》
- ・ 市民に親しまれる農業推進事業
《農業振興課》
- ・ 漁港管理事業
《農業水産課》
- ・ 水産業振興事業
《農業水産課》
[4事業]

①：農業経営塾塾生	70	101%	100%	A
累計【人】	71			
②：ユニバーサル農業シンポジウム参加者数	400	117%		
累計【人】	471			

(5) 浜松版スマートシティの推進

ア 浜松版スマートシティの実現

- ・ スマートシティ推進事業【①】
《カーボンニュートラル推進事業本部》
[1事業]

①：スマートシティプロジェクトの創出件数	12	75%	75%	B
累計【件】	9			

イ 地域特性を活かしたエネルギー自給率の向上

- ・ スマートシティ推進事業【①】
《カーボンニュートラル推進事業本部》
[1事業]

①：エネルギー自給率	16.5	114%	100%	A
【%】	18.9			

I-2 労働供給力の開拓						
○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
(1) 次代の産業人材の確保						
ア UIJターン・地元就職支援						
・ 雇用促進事業【①】 《産業振興課》 [1事業]	①：マッチングアドバイザー派遣事業 による内定者数 【人】	150 136	90%	90%	B	
(2) すべての人が活躍できる就労支援						
ア 女性の就労支援						
・ 雇用促進事業【①】 《産業振興課》 [1事業]	①：支援女性の就業率 【%】	46 50	108%	100%	A	
イ 外国人の就労支援						
・ 雇用促進事業【①】 《産業振興課》 [1事業]	①：インターンシップフェアへの外国 人留学生参加者数 【人】	25 30	120%	100%	A	
ウ 70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の就労環境整備）						
・ 雇用促進事業【①】 《産業振興課》	①：高齢者活躍宣言事業所認定数 【件】	110 115	104%	97%	B	
・ シルバー人材センター支援事業【②】 《高齢者福祉課》 [2事業]	②：シルバー人材センター会員数 【人】	4,615 4,403	95%			
エ 就職を希望する人への就労支援						
・ 障害者就労支援事業【①】 《障害保健福祉課》	①：障害者就労支援施設から一般就労 への移行者数 【人】	240 179	74%	74%	B	
・ 障害者自立支援給付事業 《障害保健福祉課》 [2事業]						
(3) 誰もが働きやすい雇用環境の整備						
ア 働き方改革等の推進						
・ 雇用促進事業【①】 《産業振興課》 [1事業]	①：ワーク・ライフ・バランス等推進 事業所認証事業所数 【件】	130 129	99%	99%	B	

基本目標Ⅱ 子育て世代を全力で応援するまち

◎希望出生数をかなえる環境整備

結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を提供し、子育て世代を全力で応援することで、人口減少に歯止めを掛ける人口置換水準 2.07 を目指していく。

基本的方向	Ⅱ-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
	Ⅱ-2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

数値目標	基準値 (時点)	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	目標値 (R6)
①合計特殊出生率	1.51 (2018/H30)	1.41	1.37	1.35 (概数)		1.84
②子どもを生き育てやすい環境が整っていると思う人の割合 (市民アンケート調査)	21.5% (2019/R1)	24.3%	22.1%	21.4%		50.0%

基本目標

Ⅱ 「子育て世代を全力で応援するまち」

評価結果

B

指標達成率の平均

85%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
1(1)ア	結婚・妊娠に対する前向きな機運の醸成	96%	B
1(1)イ	不妊に対する包括的な支援	99%	B
1(2)ア	母子の健康の保持・増進	99%	B
1(3)ア	保育施設・放課後児童会の拡充	50%	C
1(3)イ	地域の子育て力の向上	63%	B
1(3)ウ	子育てに対する不安や負担の軽減	81%	B
2(1)ア	子どもの才能を伸ばす特別課外講座の充実	100%	A
2(1)イ	子どもの興味を引き出す機会の充実	85%	B
2(2)ア	学校・家庭・地域の連携による学校づくり	96%	B
2(2)イ	郷土愛をはぐくむ教育の実践	98%	B
2(2)ウ	子ども一人ひとりに応じた支援体制の整備	74%	B

Ⅱ-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

○基本的方向

◆施策		指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	計画値 実績値					
(1) 結婚・妊娠の希望を全力で応援						
ア 結婚・妊娠に対する前向きな機運の醸成						
・ 母子衛生教育事業【①】 <<健康増進課>> ・ 子育て家庭支援事業 <<子育て支援課>> [2事業]	①：全妊婦の内、20歳～34歳に妊娠した人の割合 【%】	75.6 71.5	94%	96%	B	
イ 不妊に対する包括的な支援						
・ 母子医療費等支援事業【①】 <<健康増進課>> [1事業]	①：特定不妊治療（初回）治療開始時平均年齢 【歳】	35 35.1	99%	99%	B	
(2) 安心して出産・子育てできる環境づくり						
ア 母子の健康の保持・増進						
・ 妊産婦乳幼児健康診査事業【①】 <<健康増進課>> ・ 母子相談事業【①】 <<健康増進課>> ・ 母子訪問指導事業【①】 <<健康増進課>> ・ 母子予防接種事業 <<健康増進課>> ・ 歯科保健事業 <<健康増進課>> [5事業]	①：妊娠・出産の支援に満足している人の割合 【%】	91.8 90.9	99%	99%	B	
(3) 待機児童の解消と子育て支援の充実						
ア 保育施設・放課後児童会の拡充						
・ 私立保育所等助成事業【①】 <<幼児教育・保育課>> ・ 放課後児童会健全育成事業【②】 <<教育総務課>> [2事業]	①：保育所など利用待機児童数 【人】	0 0	100%	50%	C	
	②：放課後児童会利用待機児童数 【人】	0 190	0%			
イ 地域の子育て力の向上						
・ 子育て家庭支援事業【①】 <<子育て支援課>> [1事業]	①：地域子育て支援拠点延べ利用者数 【人】	369,500 235,541	63%	63%	B	

Ⅱ-1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

○基本的方向

◆施策						
・施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
ウ 子育てに対する不安や負担の軽減						
・子ども・若者支援プラン推進事業【①】 《次世代育成課》	①：子育て中の市民が「子育てしやす くなっている」と感じる割合 【%】	52.0	63%	81%	B	
		33				
・子育て家庭支援事業【①】 《子育て支援課》	②：学習支援事業実施箇所数 累計【箇所】	26	100%			
		26				
・発達相談支援事業【①】 《子育て支援課》						
・子育てワンストップサービス運用事業 【①】 《子育て支援課》						
・家庭福祉支援事業【①】 《子育て支援課》						
・交通遺児等福祉事業等基金積立金 《子育て支援課》						
・こども保護対策事業【①】 《子育て支援課》						
・児童福祉施設整備助成事業（補助金） 《子育て支援課》						
・社会的養護推進事業【①】 《子育て支援課》						
・ひとり親家庭等支援事業【①】 《子育て支援課》						
・女性相談保護事業【①】 《子育て支援課》						
・子供の未来応援地域ネットワーク支援事 業【②】 《子育て支援課》						
・就学援助事業（小学校費・中学校費） 《教育総務課》						
・発達支援教育推進事業 《指導課》						
・生徒指導事業 《指導課》						
・教育相談推進事業 《指導課》						
・障害児自立支援給付事業 《障害保健福祉課》						
・障害児地域生活支援事業 《障害保健福祉課》						
・重度障害児医療費助成事業 《障害保健福祉課》						
・障害児福祉手当等給付事業 《障害保健福祉課》						
・障害児施設運営事業 《障害保健福祉課》						
・母子医療費等支援事業 《健康増進課》						
[21事業]						

Ⅱ-2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値 実績値			

(1) 第2・第3のノーベル賞受賞者の育成

ア 子どもの才能を伸ばす特別課外講座の充実					
・生涯学習機会提供事業【①】 《創造都市・文化振興課》 [1事業]	①：全国レベルのコンテスト入賞者数 累計【人】	22	136%	100%	A
		30			
イ 子どもの興味を引き出す機会の充実					
・図書館運営事業【①】 《中央図書館》 ・生涯学習施設運営事業【①】 《創造都市・文化振興課》 ・芸術文化人材育成事業 《創造都市・文化振興課》 ・学習会開催等連携事業 《文化財課》 [4事業]	①：生涯学習施設や図書館などによ り、知的好奇心が満たされていると思 う人の割合 【%】	34.0	85%	85%	B
		29.2			

Ⅱ-2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値 実績値			

(2) 地域の力を活かした市民総がかりのひとづくり

ア 学校・家庭・地域の連携による学校づくり

・コミュニティ・スクール推進事業【①】 《教育総務課》 ・はままつづくりネットワーク推進事業【②】 《教育総務課》 ・夢育やらまいか事業 《指導課》 ・理科・ものづくり教育支援事業 《指導課》 ・市立幼稚園特色化推進事業 《幼児教育・保育課》 ・文化財活用地域連携事業 《文化財課》 [6事業]	①：学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）導入校数 累計【校】	96 130	135%	96%	B
	②：保護者や地域の人材を活用した授業を実施した教員の割合 【%】	89.0 82.1	92%		

イ 郷土愛をはぐくむ教育の実践

・夢育やらまいか事業【①】 《指導課》 [1事業]	①：自分が住んでいる地域が好きな子どもの割合 【%】	94.0 92.8	98%	98%	B
-----------------------------------	-------------------------------	--------------	-----	-----	---

ウ 子ども一人ひとりに応じた支援体制の整備

・不登校児支援推進事業【①】【②】【③】 《指導課》 ・教職員管理運営経費【④】 《教職員課》 ・多文化共生推進事業【⑤】 《国際課》 ・生徒指導事業 《指導課》 ・外国人子供教育支援推進事業 《指導課》 ・発達支援教育推進事業 《指導課》 ・教職員研修事業 《教育センター》 [7事業]	①：校内適応指導教室の設置及び指導員の配置 【箇所】	25 30	120%	74%	B
	②：校外適応指導教室の設置 【教室】	10 9	90%		
	③：個別対応選任指導員の配置・派遣 【人工】	6 5	83%		
	④：発達支援教室数（1教室につき1人の支援員を配置） 累計【教室】	107 107	100%		
	⑤：外国人の子どもの不就学者数 【人】	0 4	0%		

基本目標Ⅲ 持続可能で創造性あふれるまち

◎だれもが引き寄せられる都市の魅力を創出

利便性が高く、コンパクトでメリハリの効いた、次世代にツケを残さない、人口減少時代に合ったまちづくりを進めるとともに、いつまでも、安全・安心な暮らし、にぎわいのある生活環境、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる地域社会など、自然や日常の豊かさを実感できるまちづくりを進めることで、市内外の人を引き寄せる都市の魅力を生み出し、高めていく。

また、SDGs の理念である持続可能で多様性のある社会の実現のため、SDGs の浸透を図り、経済・社会・環境が調和した統合的取り組みを推進する。

基本的方向	Ⅲ-1 安全・安心なまちづくり
	Ⅲ-2 にぎわいの創出
	Ⅲ-3 支えあいによる地域社会の形成
	Ⅲ-4 コンパクトでメリハリの効いたまちづくり
	Ⅲ-5 持続可能な都市経営

数値目標		基準値 (時点)	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	目標値 (R6)
①住んでいる地域が住みやすいと思う人の割合 (市民アンケート調査)		58.7% (2019/R1)	60.2%	60.9%	62.1%		65.0%
②健康寿命 ※3	男性	73.19歳 (2016/H28)	-	73.74歳 (2019年)	-		73.98歳
	女性	76.19歳 (2016/H28)	-	76.65歳 (2019年)	-		76.94歳

※3 厚生労働省研究班による政令指定都市・特別区の健康寿命データに基づく。

基本目標

Ⅲ「持続可能で創造性あふれるまち」

評価結果

B

指標達成率の平均

84%

★評価基準： 指標達成率100%…A、60%以上100%未満…B、60%未満…C

No.	施策	指標達成率	評価
1(1)ア	地域防災の推進	95%	B
2(1)ア	多様な文化や創造的な活動に触れる機会の創出	85%	B
2(2)ア	ブランドの確立	66%	B
2(2)イ	国内外からの交流人口の拡大	33%	C
2(2)ウ	ふるさと納税の受入強化	84%	B
2(3)ア	まちなかのにぎわい創出	74%	B
2(3)イ	中山間地域のにぎわい創出	100%	A
3(1)ア	市民協働のまちづくりの推進	87%	B
3(1)イ	多様性を生かした市民主体の地域社会の形成	69%	B
3(2)ア	医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供	96%	B
3(2)イ	70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の社会参加支援）	85%	B
3(3)ア	市民一人ひとりの予防や健康づくりの推進	80%	B
4(1)ア	集約型の都市づくり	99%	B
4(1)イ	拠点を結ぶ交通ネットワークの形成	—	—
5(1)ア	持続可能な市民サービス提供体制の構築	100%	A
5(1)イ	広域連携の推進	100%	A
5(2)ア	SDGs達成に向けたステークホルダーの活動推進	87%	B
5(2)イ	デジタルファーストによる都市づくり	100%	A
5(2)ウ	温室効果ガス排出削減	—	—

Ⅲ-2 にぎわいの創出						
○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
(1) 創造都市の推進						
ア 多様な文化や創造的な活動に触れる機会の創出						
・ 創造都市推進事業【①】 《創造都市・文化振興課》 ・ 音楽文化発信・交流事業【①】 《創造都市・文化振興課》 ・ 地域産業振興支援事業 《産業振興課》 [3事業]	①：音楽をはじめとする市の文化事業 に対する満足度 【%】	41 ----- 35.2	85%	85%	B	
(2) 浜松・浜名湖ブランドの確立による交流人口・関係人口の拡大						
ア ブランドの確立						
・ シティプロモーション事業【①】【②】 《観光・シティプロモーション課》 ・ 観光宣伝事業 《観光・シティプロモーション課》 ・ 首都圏情報収集発信事業 《東京事務所》 [3事業]	①：市区町村別認知度ランキング（全 国順位） 【位】	20 ----- 32	62%	66%	B	
	②：市区町村別魅力度ランキング（全 国順位） 【位】	35 ----- 50	70%			

Ⅲ-2 にぎわいの創出						
○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
イ 国内外からの交流人口の拡大						
・ 観光客誘致事業【①】 《観光・シティプロモーション課》	①：観光交流客数 【千人】	21,200 14,451	68%	33%	C	
・ 観光宣伝事業【①】 《観光・シティプロモーション課》	②：外国人延べ宿泊者数 【千人】	390 32	8%			
・ 館山寺総合公園運営事業【①】 《緑政課》	③：欧米豪からの外国人延べ宿泊客数 【千人】	39 10	25%			
・ 海外戦略推進事業【②】【③】 《観光・シティプロモーション課》						
・ 浜松・浜名湖DMO形成支援事業 《観光・シティプロモーション課》						
・ MICE推進事業 《観光・シティプロモーション課》						
・ ブラジルホストタウン交流事業 《スポーツ振興課》						
・ 大型スポーツイベント等誘致事業 《スポーツ振興課》						
・ ビーチ・マリンスポーツ推進事業 《スポーツ振興課》						
・ 文化財調査顕彰事業 《文化財課》						
・ 文化財施設公開事業 《文化財課》						
・ 文化財活用地域連携事業 《文化財課》						
・ 埋蔵文化財調査事業 《文化財課》						
・ 博物館運営事業 《文化財課》						
・ 遺跡公園運営事業 《文化財課》						
・ 博物館展示会開催事業 《文化財課》						
・ 美術館運営事業 《美術館》						
・ 美術館展覧会開催事業 《美術館》						
・ 秋野不矩美術館運営事業 《美術館》						
・ 秋野不矩美術館展覧会開催事業 《美術館》						
・ 公園整備事業 《公園課》						
・ 天竜浜名湖鉄道経営支援事業 《交通政策課》 [22事業]						
ウ ふるさと納税の受入強化						
・ ふるさと納税事業【①】 《観光・シティプロモーション課》 [1事業]	①：寄附件数 【件】	150,000 126,110	84%	84%	B	

Ⅲ-2 にぎわいの創出						
○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
(3) 地域の特性を活かした魅力づくり						
ア まちなかのにぎわい創出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地活性化施策調査研究事業【①】 【②】 《産業振興課》 ・ 市街地再開発組合支援事業 《市街地整備課》 ・ 創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》 ・ 商店街振興対策事業 《産業振興課》 ・ 都心機能集積支援事業 《産業振興課》 [5事業] 	① : 歩行者通行量 (休日・25地点) 【人】	220,000 150,958	68%	74%	B	
		② : 歩行者通行量 (平日・25地点) 【人】	142,000 114,088			
イ 中山間地域のにぎわい創出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内間交流事業【①】 《市民協働・地域政策課》 ・ 居住促進事業【②】 《市民協働・地域政策課》 ・ 中山間地域まちづくり事業 《市民協働・地域政策課》 ・ 中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業 《市民協働・地域政策課》 ・ 生活支援事業 《市民協働・地域政策課》 [5事業] 	① : 市が実施する交流事業の回数 累計【回】	30 36	120%	100%	A	
		② : 市の制度を利用して中山間地域へ移住した人数 累計【人】	33 71			

Ⅲ-3 支えあいによる地域社会の形成					
○基本的方向					
◆施策					
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価
		計画値 実績値			
(1) 次世代を見据えた地域コミュニティの形成					
ア 市民協働のまちづくりの推進					
・ 市民協働推進事業【①】 <<市民協働・地域政策課>> ・ 自治会等コミュニティ振興事業 <<市民協働・地域政策課>> ・ 安全で安心なまちづくり支援事業 <<市民生活課>> ・ 市民安全対策事業 <<市民生活課>> ・ 空家対策事業 <<市民生活課>> ・ 地域力向上事業 <<各市区振興課>> ・ 俳句の里づくり事業 <<東市区振興課>> ・ 浜名湖うなぎまつり開催事業（負担金） <<西市区振興課>> ・ 姫様道中開催事業（負担金） <<北市区振興課>> ・ 三ヶ日花火大会開催事業（負担金） <<北市区振興課>> ・ いなさ人形劇まつり開催事業（負担金） <<北市区振興課>> ・ 北区Deまつり開催事業（負担金） <<北市区振興課>> ・ 遠州はまさた飛竜まつり開催事業（負担金） <<浜北市区振興課>> ・ 天竜区交流促進事業（負担金） <<天竜市区振興課>> ・ 生涯学習機会提供事業 <<創造都市・文化振興課>> [15事業]	①：市と多様な主体との協働件数 【件】	186 162	87%	87%	B
	イ 多様性を生かした市民主体の地域社会の形成				
・ 多文化共生推進事業【①】 <<国際課>> ・ 国際交流連携推進事業【②】 <<国際課>> ・ ユニバーサルデザイン推進事業 <<UD・男女共同参画課>> ・ 男女共同参画推進事業 <<UD・男女共同参画課>> [4事業]	①：外国人市民との相互理解や交流を 深める共生社会づくりの市民満足度 【%】	20 13.2	66%	69%	B
	②：世界の人々との活発な市民交流の 取組の市民満足度 【%】	20 14.6	73%		

Ⅲ-3 支えあいによる地域社会の形成						
○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
(2) 人と人とのつながりをつくる社会の実現						
ア 医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供						
・ 認知症施策推進事業【①】 《高齢者福祉課》	①：認知症サポーター養成人数 【人】	3,600	92%	96%	B	
		3,334				
・ 障害者（児）施設整備費助成事業【②】 《障害保健福祉課》	②：グループホームの定員 累計【人】	662	131%			
		868				
・ 介護保険事業 《高齢者福祉課》						
・ 障害者（児）自立支援給付事業 《障害保健福祉課》						
・ 障害者（児）地域生活支援事業 《障害保健福祉課》						
・ 障害者（児）生活支援事業 《障害保健福祉課》						
・ こころの健康づくり推進事業 《障害保健福祉課》						
・ ひきこもり対策推進事業 《精神保健福祉センター》 [12事業]						
イ 70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の社会参加支援）						
・ 介護保険事業【①】 《高齢者福祉課》 [1事業]	①：浜松市ささえあいポイント事業の ボランティア登録人数 【人】	4,800	85%	85%	B	
		4,088				
(3) 政令指定都市トップの健康寿命の延伸						
ア 市民一人ひとりの予防や健康づくりの推進						
・ 健康づくり推進事業【①】 《健康増進課》	①：健康寿命 【歳】	男73.78 女76.74	—	80%	B	
		—				
・ 浜松ウエルネスプロジェクト事業 《健康増進課》						
・ 介護保険事業【①】 《健康増進課》	②：ロコモーショントレーニング事 業への参加者数 累計【人】	17,400	80%			
		14,052				
・ 介護保険事業【②】 《高齢者福祉課》						
・ スポーツ普及・活性化事業 《スポーツ振興課》 [5事業]						

Ⅲ-4 コンパクトでメリハリの効いたまちづくり						
○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
(1) 拠点ネットワーク型都市構造の形成						
ア 集約型の都市づくり						
・ 都市計画策定事業【①②】 《都市計画課》	①：居住誘導区域内人口密度 【人/ha】	61.5	98%	99%	B	
		60.6				
・ 市街地再開発組合支援事業【①】 《市街地整備課》	②：居住及び居住関連施設の立地誘導 を図る用途地域の変更 【ha】	22	100%			
		22				
・ 組合等区画整理支援事業 《市街地整備課》						
・ 市営住宅管理事業 《住宅課》						
・ 市営住宅ストック総合改善事業 《住宅課》						
・ 住まいづくり推進事業 《住宅課》						
・ 高齢者向け優良賃貸住宅助成事業 《住宅課》 [7事業]						
イ 拠点を結ぶ交通ネットワークの形成						
・ 交通計画推進事業【①】 《交通政策課》	①：主要な駅、バス停の利用者 【千人】	約27,200	—	—	—	
		2024.4頃確定				
・ 公共交通推進事業【①】 《交通政策課》						
・ 天竜川駅周辺整備事業【①】 《道路企画課》						
・ 高塚駅北第二公共団体区画整理事業 《市街地整備課》						
・ 組合等区画整理支援事業 《市街地整備課》						
・ 浜北中央北地区公共施設整備事業 《市街地整備課》						
・ 都市計画道路整備事業 《道路企画課》 [7事業]						

Ⅲ-5 持続可能な都市経営						
○基本的方向						
◆施策						
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	2022 (R4)	指標 達成率	平均 指標 達成率	評価	
		計画値 実績値				
(1) 効果的・効率的な市民サービスの提供						
ア 持続可能な市民サービス提供体制の構築						
・ アセットマネジメント推進事業【①】 《アセットマネジメント推進課》 ・ 区再編推進事業 《区再編推進事業本部》 ・ オープンデータプラットフォーム運用事業 《広聴広報課》 ・ 庁内情報基盤維持管理事業 《情報システム課》 ・ 人事管理運営経費 《人事課》 ・ 経営改革推進事業 《政策法務課》 ・ 財政状況公表事業 《財政課》 ・ 公有財産維持管理事業 《アセットマネジメント推進課》 ・ 借地解消事業 《アセットマネジメント推進課》 ・ 公共建築物長寿命化推進事業 《公共建築課》 ・ 公共交通推進事業 《交通政策課》 [11事業]	①：タテモノ資産・インフラ資産充足率 【%】	タテモノ資産 76.0 インフラ資産 85.0 タテモノ資産 80.3 インフラ資産 106.8	115%	100%	A	
イ 広域連携の推進						
・ 広域行政推進事業【①】 《企画課》 [1事業]	①：三遠南信地域における新規連携施策数 累計【件】	30 31	103%	100%	A	
(2) 持続可能で多様性のある社会の実現						
ア SDGs達成に向けたステークホルダーの活動推進						
・ 総合計画推進事業【①】 《企画課》 ・ 消費生活推進事業【②】 《市民生活課》 [2事業]	①：SDGsプラットフォーム会員による会員間交流イベント等の回数 【回】 ②：フェアトレードに関する認知度 【%】	20 22 60 44.5	110%	87%	B	
イ デジタルファーストによる都市づくり						
・ デジタル・スマートシティ推進事業【①】 《デジタル・スマートシティ推進課》 [1事業]	①：地域課題解決に向けた実証実験及び実装件数 累計【件】	75 75	100%	100%	A	
ウ 温室効果ガス排出削減						
・ カーボンニュートラル推進事業【①】 《カーボンニュートラル推進事業本部》 ・ ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》 ・ カーボンニュートラル推進事業 《カーボンニュートラル推進事業本部》 [3事業]	①：市域からの温室効果ガス排出量(Kt) 【kt-CO2】	4,946 2025.3頃確定	—	—	—	

2022年度地方創生関連交付金の交付実績について

資料 2

1 地方創生推進交付金

(1)2022年度事業費

(単位:千円)

No.	事業の名称	総事業費 (R4決算見込)	財源		
			国交付金	その他	一般財源
①	魅力向上・発信力強化による交流人口拡大及び関係人口増加プロジェクト	120,133	60,067	0	60,066
②	ビーチ・マリンスポーツ及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を通じた市民のスポーツの普及啓発及び観光交流人口の拡大プロジェクト	13,492	6,745	0	6,746
③	都市のスマート化実現プロジェクト	49,547	24,773	0	24,773
④	地域資源とデジタル技術で世界とつながる、「稼ぐ」都市づくりプロジェクト	78,370	39,185	0	39,185
⑤	デュアルモード社会における「関係人口の拡大・創出、移住定住促進」プロジェクト	8,675	4,338	0	4,338
⑥	歴史・文化資源を活用した地域活性化事業	161,842	80,050	0	81,793
合計		432,059	215,158	0	216,901

(2)KPIの達成状況

No.	事業の名称	指標の名称	事業開始前	項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
①	魅力向上・発信力強化による交流人口拡大及び関係人口増加プロジェクト (2020～2022年度) 【主な事業】 ・三方ヶ原の戦い450年事業 ・デジタルプロモーション事業	観光交流客数	18,810千人	目標	19,210千人	19,610千人	20,010千人	
				実績	9,940千人	11,890千人	14,451千人	
		市町村別認知度ランキング(全国順位)	28位	目標	25位	23位	20位	
				実績	31位	44位	32位	
②	ビーチ・マリンスポーツ及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を通じた市民のスポーツの普及啓発及び観光交流人口の拡大プロジェクト (2020～2022年度) 【主な事業】 ・ビーチマリンスポーツ推進事業 ・浜名湖キューパヘミングウェイカップ事業	スポーツ実施率	42.5%	目標	50.0%	53.0%	58.0%	
				実績	49.5%	50.0%	-	
		観光交流客数	18,810千人	目標	19,210千人	19,610千人	20,010千人	
				実績	9,940千人	11,890千人	14,451千人	
一人当たり旅行消費額(宿泊)	25,537円	目標	26,537円	27,537円	28,537円			
		実績	22,588円	27,342円	27,719円			
③	都市のスマート化実現プロジェクト (2020～2022年度) 【主な事業】 ・デジタル・スマートシティ推進事業 ・在宅医療ICT推進事業	官民のオープン化されたデータを活用したアプリケーション等、新サービス・アイデアの発案件数	0件	目標	5件	10件	15件	
				実績	8件	15件	20件	
		オープン化しているデータセット数	238件	目標	246件	261件	276件	
				実績	265件	281件	310件	
④	地域資源とデジタル技術で世界とつながる、「稼ぐ」都市づくりプロジェクト (2021～2023年度) 【主な事業】 ・インバウンド推進事業 ・スタートアップ推進事業	外国人延べ宿泊者数	5千人	目標		380千人	390千人	400千人
				実績		10千人	32千人	
		首都圏等から誘致した首都圏から誘致したスタートアップ数	4件(社/年)	目標		6件	8件	10件
				実績		19件	19件	
スタートアップの創業数	24件(社/年)	目標			20件	25件		
		実績			22件			
市内企業に対するファンドの年間投資額	5,616百万円	目標			1,500百万円	2,000百万円		
		実績			2,215百万円			
⑤	デュアルモード社会における「関係人口の拡大・創出、移住定住促進」プロジェクト (2021～2023年度) 【主な事業】 ・ハマライフIU・オン・デマンド事業 ・総合戦略推進事業トライアル逆参勤交代実施	ワーケーション体験実施者数	0人	目標		50人	50人	50人
				実績		9人	10人	
		浜松移住センターの延べ相談件数(中山間地域への移住相談を含む)	840件	目標		800件	900件	1,500件
				実績		1,360件	1,668件	
体験ツアー実施回数	0件	目標		10件	10件			
		実績		1件	1件			
⑥	<参考> 歴史・文化資源を活用した地域活性化事業 (2021～2023年度) ※広域計画のため、KPI設定や評価等は静岡県が実施。 【本市事業】 ・歴史資源(大河ドラマ)を核とした「出世の街浜松」プランディング事業	静岡県における宿泊客数	10,830千人	目標		10,880千人	13,110千人	15,340千人
				実績		10,880千人	17,490千人	
		郷土史家によるリレーシンポジウム等の「知る・深める」事業への参加者数	0人	目標		200人	8,580人	19,820人
				実績		347人	8,779人	
スタンブラリー等の広域周遊事業への参加者数	0件	目標		1,000件	38,100件	50,590件		
		実績		1,793件	63,507件			
県内1人あたり旅行消費額	17,258円	目標		17,431円	17,604円	17,777円		
		実績		17,597円	19,610円			

2 2022年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧表

(1) 事業区分別実績

(単位:千円)

事業区分	総事業費 (R4決算額)	財源内訳					一般財源
		国	コロナ臨時 交付金※	その他 国支出金	県	その他	
① 感染防止対策	1,265,165	1,173,832	961,467	212,365	53,980	8,500	28,853
② 経済対策	3,690,800	2,850,952	2,781,918	69,034	3,000	814,795	22,053
③ 原油価格・物価高騰対策	919,143	900,884	900,884	0	0	0	18,259
合計	5,875,108	4,925,668	4,644,269	281,399	56,980	823,295	69,165

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

(2) 主な事業

① 感染防止対策(合計71事業)

(単位:千円)

事業名	事業概要	決算額	充当額
社会情報基盤整備充実事業	市内の協働センター等への公衆無線LANの整備に要する経費	104,316	102,632
小学校施設整備事業	小学校における感染対策のためのトイレ洋式化に要する経費	107,671	99,560
デジタル・ガバメント推進事業	庁舎間や外部との会議を遠隔で実施できる環境の整備・運用に要する経費	164,233	83,760
学校情報技術環境整備事業	特別教室へのネットワーク環境整備に要する経費	88,561	81,685

② 経済対策(合計22事業)

(単位:千円)

事業名	事業概要	決算額	充当額
シティプロモーション事業	電子決済サービス利用者に対するポイント還元を通じたキャンペーン	1,834,516	1,834,516
中小事業者等グリーントランスフォーメーション支援事業	コスト削減及び省エネルギーにつながる製品の購入等に対する助成	248,877	247,129
新型コロナウイルス感染症対策デジタル化応援事業	中小事業者等におけるデジタル化に要する経費に対する助成	209,292	209,292
観光宣伝事業 公式オンラインアンテナショップ事業(負担金)	インターネット活用による地場産品の全国販路開拓の支援	200,000	186,730

③ 原油価格・物価高騰対策(合計25事業)

(単位:千円)

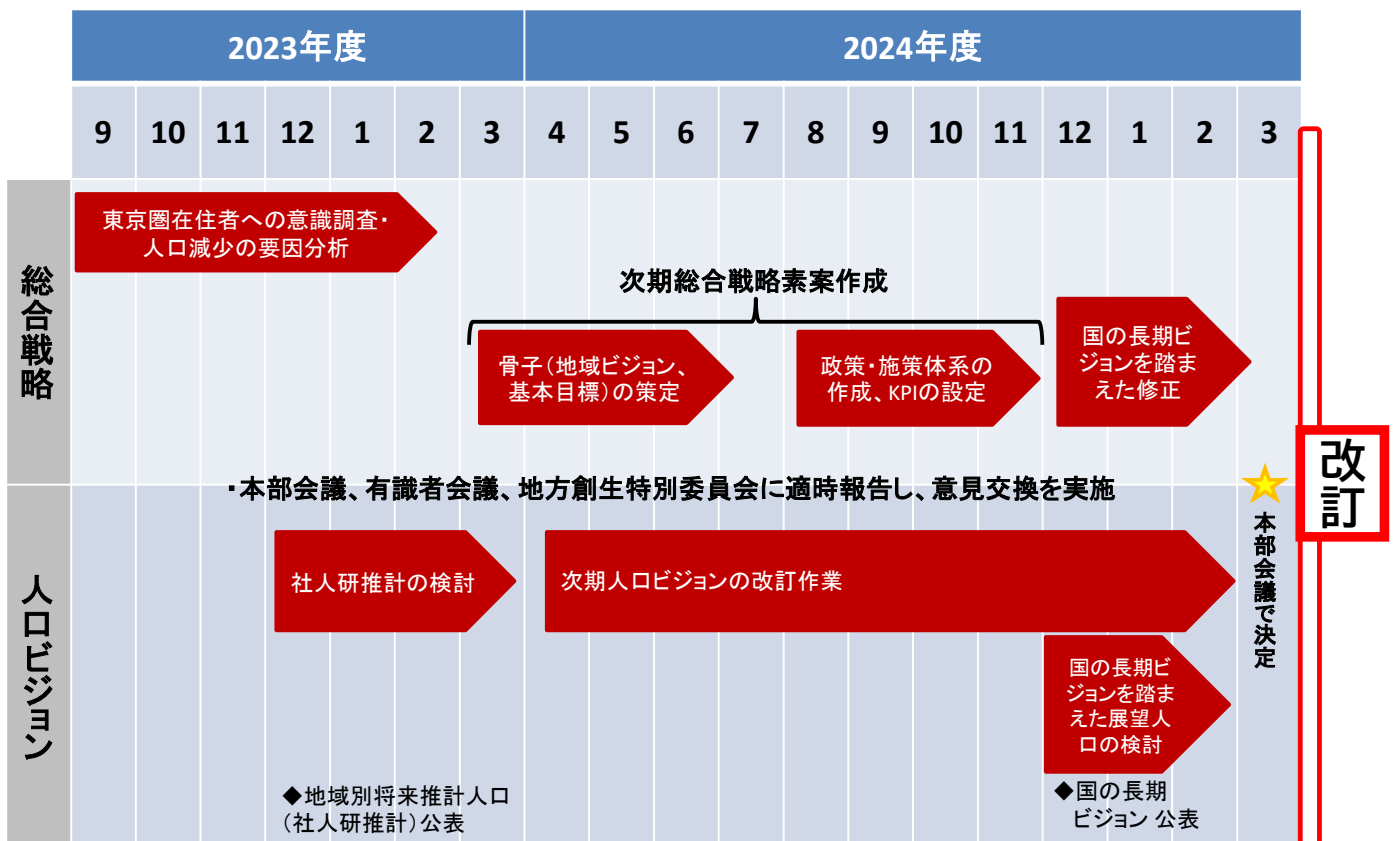
事業名	事業概要	決算額	充当額
介護施設等物価高騰対策費助成事業(補助金)	介護サービス事業者への光熱費等の価格上昇相当の一部を支援に要する経費	359,069	352,167
下水道事業会計負担金	原油価格・物価高騰の影響を受ける下水道施設の動力費上昇分の運営支援に要する経費	107,839	107,839
水道事業会計負担金	原油価格・物価高騰の影響を受ける水道施設の動力費上昇分の運営支援に要する経費	81,130	81,130
学校給食費管理事業	給食食材費の高騰に対し、給食費の据え置きに要する経費	65,074	65,074

総合戦略の改訂について

1 方向性

- ・ 国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の策定（2022. 12. 23）を受け、地方は、新たな地方版総合戦略の策定を求められている。
- ・ 本市においては、現行の総合戦略の終期である 2024 年度末に改訂し、計画期間を 2025 年度から 5 年間とする次期総合戦略を策定する。
- ・ 総合戦略の基礎となる人口ビジョンは、2023 年中に公表予定の地域別将来推計人口（社人研推計）を踏まえ、次期総合戦略と同時期に改訂する。

2 改訂スケジュール及び作業内容



2023 年度第 1 回浜松市 “やらまいか” 総合戦略推進会議について

1 日時

2023 年 9 月 14 日（木）午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分（浜松市役所本館 5 階 庁議室）

2 次第

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| (1) 開会 | (5) 総合戦略の改訂について |
| (2) 市長あいさつ | (6) 意見交換 |
| (3) 委員自己紹介 | テーマ：人口減少対策の現状と課題及び今後の方向性 |
| (4) 2022 年度事業検証 | (7) 閉会 |

3 委員

分野	No.	所属	役職	氏名	備考
産	1	浜松商工会議所	副会頭	石川 雅洋	
	2	浜松パワーフード学会	会長	秋元 健一	
	3	浜松市スタートアップ戦略推進協議会	委員	吹野 豪	
官	4	浜松市	浜松市長	中野 祐介	座長
学	5	国立大学法人 静岡大学	情報学部長	笹原 恵	
	6	公立大学法人 静岡文化芸術大学	文化政策学部 文化政策学科 准教授	小林 淑恵	
金	7	株式会社静岡銀行	地域共創戦略担当部長	名倉 秀樹	新任
	8	浜松いわた信用金庫	営業店統括部 営業店支援室推進役	鈴木 真由美	
労	9	浜松市労働教育協議会	委員長	藤崎 淳	
言	10	株式会社中日新聞社 東海本社	取締役東海本社代表	大場 司	
	11	株式会社静岡新聞社・静岡放送株式会社	執行役員 浜松総局長	伊藤 充宏	
民	12	浜松市自治会連合会	総務部会委員	鈴木 芳次	新任
士	13	静岡県社会保険労務士会 浜松支部	支部長	山村 隆浩	新任
他	14	社会福祉法人聖隷福祉事業団	理事／常務執行役員／人事企画部長	鎌田 裕子	

4 委員からの主な意見

- 年代や性別、地域別などの人口減少の状況のデータが必要ではないか。
- 人が暮らしたいキーワードは安心安全である。金銭面だけでなく、昨今の災害の問題などもある中で安心して暮らせるという事が重要である。
- 施策を打ち出した後は、優先度の設定や、スケジュール化が必要である。